

第 12 回中央執行委員会

7 日出席状況 ○=参加、×=不参加、▽=早退、△=遅刻 (太字四役)

2011. 05. 07 in オルガ

委員長	坂本○	専 従	村上▽	井木○	高木○	西崎○	濱 ○	赤沢○		
岡 山	原田○	松田○	山本○	井上	瀧川?	尾島○	中畑×	古岡×	福岡○	上村○
	小倉○	竹中×	石村×	()		C S	大谷○	ア準備	小川○	守屋×
倉 敷	野田▽	片岡○	大橋○	美 作	菱野△	浅岡×		備 前	難波○	神崎×
	有元×	()			真木○	金本×			伊永○	中西×
備 北	水田○	内田○	三上○	橋本×		井 笠	大隅○	藤島○	鳥越×	栴田×

事前集約状況 ○=27 △=2 ▽=2 ×=11 ?=1 /43 (2名欠員)

I. 情勢

・特になし

II. 報告事項

1. この間の活動

4/16	第 11 回中央執行委員会／ミドルエイジ第 2 回 幹事会	26	流通サービス労理想談会
		27	4 月度経営協議会／店舗会議／春闘二次交渉 (延期)
18	アルバイト部会準備会／5.3 憲法の集い実行 委員会／4 月度 DC 協議会	28	CX カーゴ労理想談会
19	生協関連・一般執行委員会	30	新入労組員研修
20	最賃宣伝行動／県バ臨連会議	5/1	第 82 回メーデー
21	生協労連福祉委員会	2	5 月度 DC 懇談会
22	生協労連組織・財政委員会／流通サービス春 闘団交	3	5.3 憲法の集い
		7	第 12 回中央執行委員会
23	第 7 回地連執行委員会		

○諸会議報告 (上部団体／労理会議／組織内会議／その他)

・経協

マネジメント問題…最終的にセンター長が本人に謝罪。トイレ掃除問題、調査の結果、労組指摘の実態を確認。事業所の判断にゆだねるといふ理事会に対し、第三者から見れば異常でありやめさせるべきと労組。その方向で指導することに。

・生協労連福祉委員会

10 数億円の財政逼迫。制度上の問題があり、保険料率の上昇に。

・生協労連組織・財政委員会

中計作成の準備に入った。2 つの大きな合併問題 (ネット労組、ユーコープ関連 3 単組)。組織運営上の問題が発生するため、課題の整理が必要。ユーコープ 3 単組の合併は地連所属の問題も含む。

・第 7 回地連執行委員会

高知、愛媛で総がかり作戦の予定だったが、高知は延期。CX 組織化をする。

・新入労組員研修

長久氏に労働組合とは～役割について話してもらおう。労働組合は未来…(短編ドラマ)、ライフプランの話等。

・4/24 島根で県労連と合同で最賃宣伝を行った。署名は、1 時間で 100 筆以上を集約。

○各部会、支部等の取り組み

岡山支部：先月はなし、月曜日に地引網の提案

備前支部：4/20 支部執行委員会、支部大会準備

倉敷支部：いちご狩り、環境問題読者会

備北支部：4/17 支援募金行動、18000 円集まる。

3. その他

・アルバイト部会。アンケートの承認、連休明けから取組む。

III. 協議事項

(1) 第 21 回定期大会に向けて

- ・ 代議員定数について確認。店舗で 4 名以下のところは正規とパート合計で定数分の選出を。
- ・ 議案関係

2010年度まとめ(素案)、2011年度情勢(素案)、2011年度活動方針(素案)について提案、協議。

(2) 月1回の宣伝行動計画(2400作戦)、三種署名の取り組み

- ・ 署名の取り組み、仕切り直し。来週以降に再配布。
- ・ 次回宣伝は5月12日(木)東川原、消費税増税反対とTPPの両方で。
- ・ ポスターが完成。各職場に貼り出しを。

(3) 組織拡大

- ・ 組織拡大担当者の選出を。あらためておくります。

(4) 11年度執行部体制及び分会体制について(別紙)

- ・ 役員選挙は6月に行うこととし、5/27中執で定数を最終確定させる。
- ・ それまではセ16、パ23、ア2で追及する。

【分会体制】

- ・ 分会体制は、前回論議を受け、CSは一つの分会に。
- ・ 共済パートは各職場に所属。
- ・ オルガデイサービスは、オルガ福祉Gと一緒にしたが…。具体的に何人になるかわからないので。
- ・ 支援担当は配属事業所に所属。
- ・ 以上確認し、分会役員選出に入る。

(5) 最賃の取り組みについて

- ・ 最賃体験スタート集会(5/13(金)18:30~於:勤労者福祉センター)学習会 障岡連から講師。
- ・ やりかたについて。
- ・ 15日コースを新設した。

(6) 平和行進について(別紙)

- ・ 7/16~26の期間には現中執は退任しているが、平和行進までは現執行部が責任を持つ。
- ・ 県内通し行進者募集中。
- ・ 基本は半日を歩くこと。中執の場合、半日単位の人は2日、終日歩く人は1日の参加を。
- ・ 原水禁世界大会は、提案され次第提案します。

(7) その他の会議、および集会・研修参加(別紙参照)

- | | |
|--|--|
| ① 労連青年部交流会
日時:5月21~22日(土日)
会場:東京 | ④ 地連パート部会学習交流会
日時:5月29日(日)11:00~16:00
会場:三光荘
参加:中執・パ分会長+α |
| ② 労連女性部交流会
日時:5月21~22日(土日)
会場:宮城県 秋保温泉(予定通り開催) | ⑤ 非正規労働者全国交流会
日時:6月4~5日(土日)
会場:長野県民文化会館 |
| ③ 第11回介護事業交流会
日時:5月21~22日(土日)
会場:福岡県玄海ロイヤルホテル
参加:福祉Gへ紹介 | ⑥ 非正規労働者岡山県交流会
日時:6月18日(土)13:30~
会場:勤労者福祉センター |

IV. 労理課題

(1) 春闘関連

- ・ 再回答は5月18日(水)
- ・ 団交延期の理由は別紙見解。焦点は惣菜パートの賃金体系。
- ・ 長距離通勤について
意見…労組の主張が配慮された?今後も人事政策で継続してほしいと発言を。
⇒配慮されたかもしれないが、理事会はそうは言わない。
- ・ 焦点は惣菜パート賃金だが、二次要求は14項目あり、招集呼び掛けは分会長まで。
- ・ 念のため、ストは翌日に配置する。中執のみ。
- ・ 来週に更に再折衝の予定。

(2) 組合員サービスセンター設立 (CS ネット) 提案について

- ・ 各分会にシミュレーションを配布。意見集約中。個人的な質問はきている。
⇒しかたがない、時間給が減ってくる。仕事がもらえるなら減らしてほしくない。
- ・ TEL 注バイトもシミュレーションに入っている。
- ・ シミュレーションに対する疑問や不備等々の意見の集約の再徹底を。

(3) 人事制度関連

- ・ 進捗なし。4つの基準
- ・ 下位者評価制度提案の準備中、実験運用の総括、改善事項、サービス残業問題、労理区分についての文書を準備中。

(4) 11 年度年末年始日程再提案について

- ・ 職場報告書(別紙)。最終リミットは5月末。
- ・ 職場の声は4日はできれば休みたいというもの、今後の年始スケジュールへの影響を懸念する声も強い。
- ・ 今年度は、労働協約改定はせず、特別協定で対応する方向で交渉する。

(5) B 長のシフト見直し提案

- ・ 理事会へ逆提案。8:30、9:00、10:00、13:00 の4シフトで再提案。
- ・ 確認された

(7) 店舗正月営業について

- ・ 論議状況に進捗なし。再度、団交を開催する方向。論点は1月3日営業の必要性。
- ・ ただし、惣菜問題の決着が前提のため、春闘で決裂すると協議できなくなる。春闘の行方如何。
- ・ 従って、団交日程は未定。

(8) 総社東水産テナント化提案

- ・ 提案別紙、すでに当該職場には説明、意向の聞き取りも済みました。
- ・ 移動先の内容が出され、職場と協議。その場では1名と、後になってさらに1名が不満を。ただし、後者の要求は労組としても受け入れがたい内容。それでも理事会と調整したが、結局調整つかず。
- ・ 20時間パートの問題は引き続き協議事項として残る。

(9) 総社東リニューアル

- ・ 提案を三上中執に精査してもらったが、いくつかの疑問点。事務折衝で詰める。

(10) 宅配弁当関連 (別紙)

- ・ 委託政策に転換、諮問事項として理事会より報告、関連して派遣社員の導入提案。
- ・ 競合との関係ですでに実施に。
- ・ 労働組合としての指摘は、仕事の内容や実態からいわゆる「労働者性」が問題になることを指摘。理事会は、委託販売における運送業法(陸運局)上は問題なし、派遣法との関係も弁護士から問題なしと言われていたことから政策転換したとのこと。

(11) 仲間作りパートの拡大日、全体研修への出勤について

- ・ 反対の旨を報告。理事会持ち帰り。

(12) 仲間づくりトレーナー配置提案について

- ・ 基本的に合意。

V. その他

- ・ ガソリンは、5/1 から20円に

VI. 次回日程 5月27日(金) 19:00~ 於:オルガ